



奈川の人口	
令和2年1月1日現在	
総世帯数	325世帯
総人口	671人
男	314人
女	357人

発行 奈川公民館
 発行者 忠地 愛 男
 編集者 公民館報編集委員会
 印刷 (株)プラルト

祝 成人式

令和2年1月12日
 奈川地区対象者は7名です。



写真は左から
 担任の若林史也先生、高宮健輔さん、小林光さん、忠地寿美礼さん、奥原龍美さん、越村拓也さん、
 奥原悠士さん、奥原優樹さん

新成人の皆さんに抱負を伺いました

- | | |
|--------|-----------------------------|
| 奥原 龍美 | 恵まれた環境に感謝し、ありがとうと言われる人間になる |
| 奥原 優樹 | 今年は社会人一年目となるので、頑張りたい |
| 奥原 悠士 | 幼い自分からの卒業！最高の自動車整備士 |
| 越村 拓也 | 大人になって何が変わったか、答えられるようにする |
| 小林 光 | やりたいと思った事は、とりあえずチャレンジしていきたい |
| 高宮 健輔 | 自身の言動に責任を持ち、自立した人間になる |
| 忠地 寿美礼 | 日頃から周りの人々への感謝を忘れない |

ハロウィンイベント



11月19日、文化センター夢の森にて、放課後子ども教室の子ども達によるハロウィンイベントが行われました。

自作の衣装やデイズニー映画のヒロインに扮した仮装に身を包んだ子ども達も、館内のあちこちに置かれたブラックボックスの中身当てに挑戦した。

衣装まで作り楽しみにしていたのに、風邪でお休みしてしまった子どももいました。

が大勢が参加し、記念写真は何度眺めても笑ってしまいうまい思い出の一枚となりました。



奈川版 健康と福祉のつどい



11月23日、文化センター夢の森において、「健康と福祉のつどい」が開催されました。当日は約100名ほどの地区住民が集まり、松本市立病院院長の高木洋行先生と、奈川出身で三郷中学校教諭の奥原美希さんの講演をお聴きし、アトラクションでは市福祉計画課塩原さんのお話と、奈川中学校小町谷教頭先生のカホン演奏、健康づくりサポーターによる体操など盛り沢山の企画で行われました。

会場全体に笑顔が広がって和やかな空気が流れ、心から健康になったひと時でした。

世代間交流事業

12月7日、文化センター夢の森にて「世代間交流事業」が行われました。

この事業は、奈川地区社会福祉協議会の主催で毎年行われ、年配の方の「しめ縄作り」を若い世代が学び、受け継ぎながら交流を深めています。

子ども達は年配の方の指導を受けながら丁寧なわらを編み上げ、立派なしめ縄が出来上がりました。

作業の後は、ボランティアの皆さんと一緒に頂いたお餅と、日赤奉仕団による温かい豚汁を参加者全員で美味しく頂きました。

短い時間の中でしたが、参加者同士の交流が深まった一日となりました。



野麦路

予約された高級ホテルの一室。窓一面に眩いばかりの夜景が広がり、シワひとつないベッドの上には大きなバラの花束が：そんなこぼれさしい演出はドラマの中だけで、私には起こらないと思ってしまう。だって私の場合とききたら、すぐにでも横になれる状態にセッティングした自宅の布団の上に、バラの花束ではなくネズミがいたことがあったからだ。それも虫の息。弱っているところの気の毒ではあったが外に出してやった。

正直、この先の人生において大きなバラの花束をもらいたいとは思わない。もらえるならバラより、銘柄バラバラの缶ビールの詰め合わせや、宝くじのバラで夢を見れる方が幸せ。だから先日の誕生日には、迷うことなくその両方を自分から自分へプレゼントした。そして、ネズミにはどうか元気で外の世界で暮らしてほしいと思う。同居はバラの花束をもらうことと同じくらい難しいと思う。

(古畑 きみよ)

